

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	上伊那農業協同組合					
代表者名	氏名	御子柴 茂樹	役職名	代表理事組合長		
主たる事務所の所在地	伊那市狐島4291番地					
主たる事業の分類	大分類	Q 複合サービス事業				
	中分類	87 協同組合（他に分類されないもの）				
主たる事業の概要	総合農協					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	2751	2668	2626	2473	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	5744	5571	5489	5153	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	
自動車の台数	台	411	410	397	369	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	671	650	660	638	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 30 年度
--------	----------

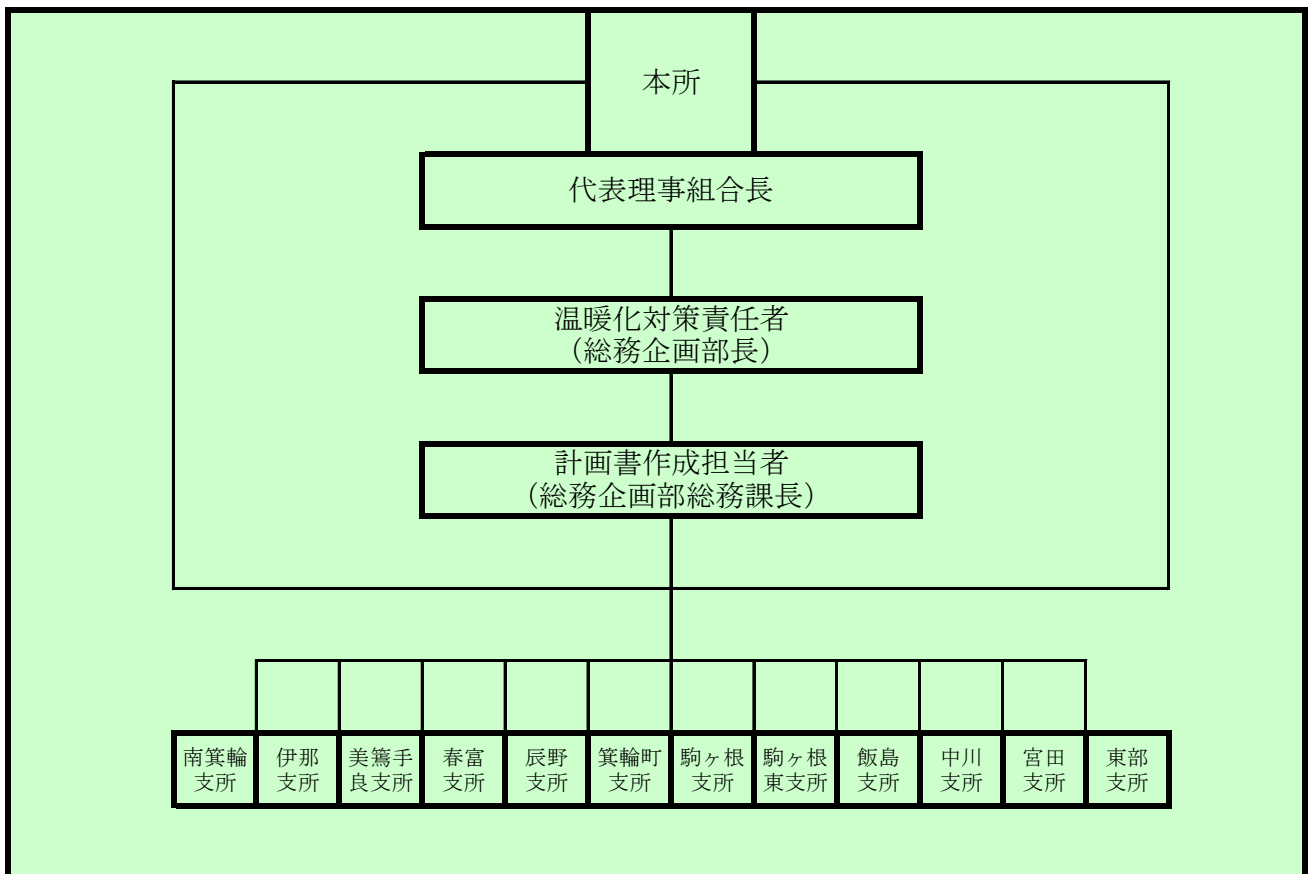
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://www.ja-kamiina.iijan.or.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

エネルギーの使用の合理化等に関する法律により作成・提出が求められている「中長期計画書」と、当組合が年次策定する「事業計画書」によりエネルギー使用の合理化目標と期待効果の進捗管理を行う

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

役員・部長・12総合支所長が出席する「経営会議（毎月開催）」において年2回温暖化対策について協議する

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	5,744	t-CO ₂	事業利益	528.76	単位	百万円	
28年度	調整後排出量	5,706	t-CO ₂	基準原単位	10.86	t-CO ₂ /	百万円	
目標年度	目標排出量	5,571	t-CO ₂	目標原単位	10.53	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた目標削減率※
31年度	目標削減率	3.01	%	目標削減率	3.00	%		
目標設定に関する説明	3年間で3%の削減目標を達成するとともに、ピークカットの取り組みを進めていく							※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	5,489	t-CO ₂	事業利益	367.44	単位	百万円	
	調整後排出量	5,444	t-CO ₂	原単位	14.94	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた実績削減率※
29年度	削減率	4.43	%	削減率	(37.57)	%		
排出量等の増減理由	本所館内(1階・2階一部)及び片桐支所・美篤手良支所のLED化に伴う電気使用量の減少。 カントリーエレベーター乾燥機の更新による電気使用量の減少。							
第二年度	排出量	5,153	t-CO ₂	事業利益	690.30	単位	百万円	
	調整後排出量	5,119	t-CO ₂	原単位	7.46	t-CO ₂ /	百万円	寄与度の合計から求めた実績削減率※
30年度	削減率	10.28	%	削減率	31.30	%		
排出量等の増減理由	一部施設のLED化に伴う電気使用量の減少。冷暖房機器使用時の設定温度の徹底。暖冬による暖房機器使用減少に伴う電気及び灯油使用量の減少。							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	事業利益		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率※
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	671	t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	650	t-CO ₂	削減率	3.12	%
31年度						
目標設定に関する説明	3年間で3%の削減目標を達成する					
第一年度	排出量	660	t-CO ₂	削減率	1.63	%
29年度						
排出量等の増減理由	公用車台数の削減に伴うガソリン使用量の減少。					
第二年度	排出量	638	t-CO ₂	削減率	4.91	%
30年度						
排出量等の増減理由	公用車台数の削減に伴うガソリン使用量の減少。また、WEB会議聞きを導入し、遠隔地(長野市)にて開催される会議へWEB会議で参加することによりガソリン使用量が減少した。					
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握	実施中	第三年度	実施済	実施済		公用車稼動状況表の提出
	2	エコドライブの励行	実施中	第三年度	実施済	実施済		交通安全講習会の開催
III、IV	—	次世代自動車の導入	実施中	第三年度	実施中	実施中		

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150201 施設の一部照明機器更新	29	20	29	55.1
2	エネ起	110203 高効率空調設備の導入・更新	29	20	29	分析資料無し の為詳細不明
3	エネ起	110203 高効率ボイラーの設備更新	29	30	29	分析資料無し の為詳細不明
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電設備	kW	108	55	164.16	248.4	

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	38		45	34	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	13	5,744	13	5,489	13	5,153		
合計	13	5,744	13	5,489	13	5,153		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	
CH ₄	0	0	0	
N ₂ O	0	0	0	
HFC	0	0	0	
PFC	0	0	0	
SF ₆	0	0	0	
NF ₃	0	0	0	
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	
電気自動車	0	0	0	
燃料電池自動車	0	0	0	
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	
その他 (ハイブリッド等)	3	5	5	
合計	3	5	5	0
自動車総数	411	397	369	
次世代車導入割合	0.7	1.3	1.4	

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	特になし
その他	特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	通勤距離片道2km未満の職員について実施（通勤費支給なし） 28年度マイカー通勤率755人/907人で83.2%
公共交通機関の利用促進	旅費規程・内規に「出張は原則として公共交通機関を利用する」と定め、出張伺書にもその旨を明記し公共交通機関利用の徹底を図っている。
来客者の交通対策	総代会等の大規模な会議の際にはマイクロバスで会議参加者の送迎を行っている。
物流の合理化	実施なし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1	導入なし	
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	「地球温暖化防止運動（クールビス）」及び節電対策に取り組んだ（冷房温度は28℃設定、こまめな消灯、緑のカーテン実施、自動車のアイドリング禁止、涼しい服装での業務等）
第一年度実績	「地球温暖化防止運動（クールビス）」及び節電対策に取り組んだ（冷房温度は28℃設定、こまめな消灯、緑のカーテン実施、自動車のアイドリング禁止、涼しい服装での業務等）また、節水ポスターの掲示により節水意識の向上、コピー用紙裏紙の使用による資源削減、県が実施する「さわやか信州省エネ大作戦・2018夏」への協力を行った。
第二年度実績	例年通り「地球温暖化防止運動（クールビス）」及び節電対策に取り組んだ。また、節水ポスターの掲示により節水意識の向上、コピー用紙裏紙の使用による資源削減、県が実施する「さわやか信州省エネ大作戦・2019夏」へ協力を行った。平成30年にはWEB会議機器を本所及び12支所に導入し、本所で開催される会議へWEB会議にて参加できる体制を整えた。各連合会（長野市）で開催される会議へは一部WEB会議で参加をしており、ガソリン使用量の削減に効果があった。
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	「地球温暖化防止運動（クールビス）」はJ A長野県グループに同調し、以前より継続実施している	
その他		